

2023  
05/13

WASEDA Univ.  
and Online

## 日本シティズンシップ教育学会 第4回研究集会

ボランティアとシティズンシップ教育  
～社会貢献活動がもたらす個人と社会の変容～

ボランティアをはじめとする社会貢献活動の教育的効果は、シティズンシップ教育の文脈においても盛んに議論されてきた。近年では高校生・大学生が自らのボランティア体験や社会貢献活動を共有し、その輪を広げようとする取り組みも各地で行われている。ここに集う人々は、社会課題に対するそれぞれの見方を語らう中で、参加者同士の繋がり（コラボレーション）を生み出すきっかけを得てきた。一方で、このような連携に向けた取り組みが十分に拡大しているとは言い難い。各個人や団体の熱心な活動も、有効なコラボレーションが実現しない場合、その目的が硬直化してしまい、期待される成果も学習効果も限定的なものとなってしまう傾向にある。時代の要請に柔軟に対応した持続可能な活動、ひいては個人や社会の変容へとつながる実践は、いかにして生み出されるのであろうか。

シティズンシップの本質として、社会参画・社会貢献という目的はその土台となるものである。この観点に基づき、参加者同士が繋がりあえる教育の可能性、更にはユース世代のシティズンシップ向上について、参加者とともに検討したい。

日時：5月13日（土）15:00～18:00（18:15より情報交換会を行います）

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館 606 教室

登壇者：講演者：二ノ宮リムさち（東海大学）& 由井一成（早稲田大学）

パネラー：手塚 雄理、寺田 真優（東海大学 学生 [東海大学スチューデントアチーブメントセンター・チャレンジプロジェクト Global Innovation Project 参加者]）

齋藤 凜花、仲原 菜月（早稲田大学 学生 [The Volunteer Program for Ukraine 参加者]）

司会兼指定討論者：辰野まどか（(一社)グローバル教育推進プロジェクト (GiFT)）

指定討論者：小林亮（玉川大学）

参加費（対面参加）：

会員（一般）1,000円 / （学生）無料

非会員（一般）2,000円 / （学生）1,000円

※オンライン参加の方は一律無料です

※情報交換会会費：4,000円

申込締切：5月6日（土）23:59（対面） / 5月11日（木）23:59（オンライン）

学会ウェブサイト（<https://jaced.jp/>）からお申し込みください



主催：日本シティズンシップ教育学会

後援：新宿区教育委員会・公益財団法人日本財団ボランティアセンター・早稲田大学